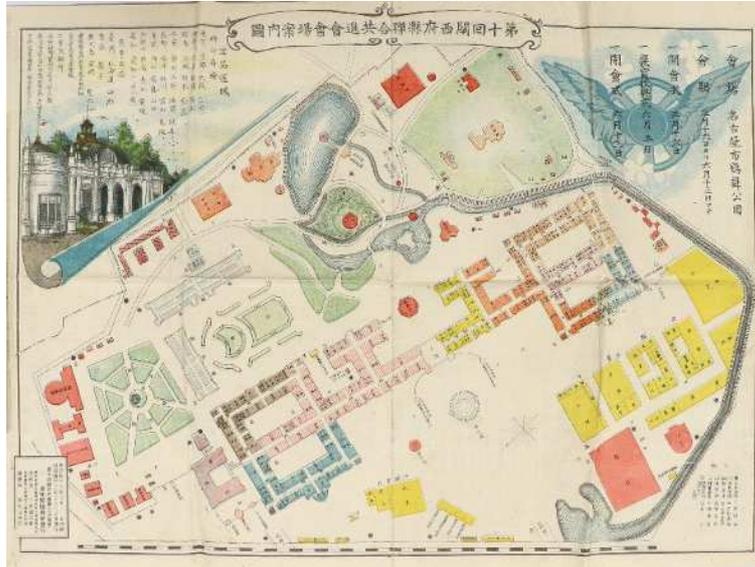


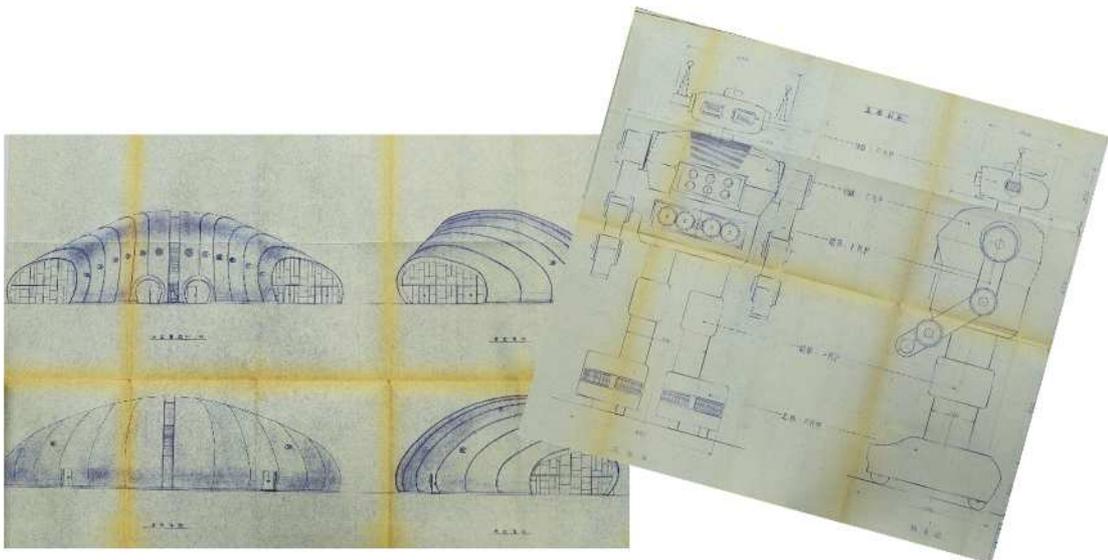
## 【主な展示資料】

### 1 第十回関西府県聯合共進会会場案内図



明治 43 (1910) 年、地方博覧会であった「第十回関西府県連合共進会」が鶴舞公園で開催されました。全国から 3 府 28 県が参加し、約 13 万点もの出品がありました。共進会には約 263 万人もの人が訪れ、大いに賑わいました。上の写真は、その会場案内図です。

### 2 ロボット館及びロボットの図面



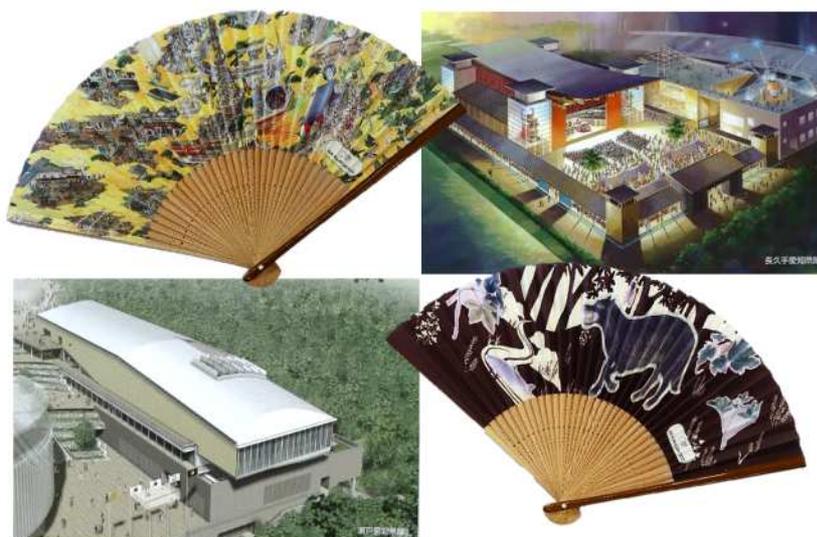
昭和 45 (1970) 年、青少年のレクリエーション活動等の総合施設として、愛知青少年公園が開設されました。上の写真は、愛知青少年公園にかつてあったロボット館とそこに設置されていたロボットの図面です。ロボット館の元は、大阪万博に出展された手塚治虫氏プロデュースの建物が移設されたものです。

### 3 「愛知県二十一世紀万国博覧会誘致推進本部」看板



昭和 63 (1988) 年 12 月にパリで行われた BIE 総会で、日本は 2001 年以降に行われる万国博覧会の開催国となる意思表示を行いました。これにより、愛知県、名古屋市と地元の経済界が一体となって、万博誘致に動き出します。上の写真は、平成元年に設置された「愛知県二十一世紀万国博覧会誘致推進本部」の看板です。

### 4 愛知万博「長久手愛知県館」・「瀬戸愛知県館」のポストカードと扇子



平成 17 (2005) 年 3 月 25 日から 9 月 25 日まで開催された愛知万博において、愛知県は、長久手愛知県館と瀬戸愛知県館の 2 館を出展しました。上の写真のポストカードと扇子は、来館記念品として作られたものです。